

# 特別支援学級 自立活動学習指導案

## ～厚岸町合同学習会～

日時 令和5年7月10日（月） 2・3校時  
場所 太田小学校 体育館  
児童 55名  
授業者 (T1) 教諭 佐野 大輔  
前野 俊子  
本間 大  
(T2) 各学校の教諭 23名

### 1 町研研究主題との関連

【研究主題】地域・社会に生きてはたらく力を育む厚岸町の教育  
～育成を目指す資質・能力を明確にした授業改善～



#### 【特別支援教育部会 研究テーマ】

「児童生徒個々の教育的ニーズに応じた支援の在り方や学校間交流および共同学習の推進についての研究」



#### 【本時でねらいとする資質・能力について】

特別支援学級在籍児童生徒に、集団活動の場を提供し、一人一人が生き生きと活動する機会を保障するとともに社会性の向上を図る。



#### 【児童・生徒の実態】

厚岸町では、年に2回合同学習会を実施している。今回は、厚岸小学校14名、真龍小学校27名、太田小学校8名、真龍中学校6名の合計55名の参加があった。

### 2 本時にかかわって

#### (1) 本時の目標

- ① 自己紹介や、ゲームなどを通して、他校の児童生徒とふれあい、交流することができる。
- ② ルールやきまりを守って活動することができる。

#### (2) 展開

| 過程          | 学習活動  | 教師の働きかけ                          | 評価規準（評価方法）             |
|-------------|---|----------------------------------|------------------------|
| 導入<br>（10分） | ○開会式<br>① はじめの言葉<br>② 事務局校校長挨拶<br>③ 諸連絡（担当）<br>④ 終わりの言葉 | ○司会児童の担任が付き添い、安心して司会ができるように配慮する。 | ○教師や代表の児童の話を開こうとしているか。 |

- ① 友だちとなかよくなる
- ② ルールやきまりをまもろう

|  |  |  |
|--|--|--|
| <p>○活動① オリエンテーション的な活動<br/>『あなたはどれが好き?』</p> <p>① 壁に貼ってある8種類のものから好きなものを選ぶ。</p> <p>② 同じものを選んだ仲間が集まり、学校名・学年・名前を紹介し、「よろしくね」とハイタッチをする。</p> <p>③ 3～4回行う。</p>                            | <p>・児童の実態に合わせて内容発表をさせる。</p> <p>・一人になってしまう場合は、教師が入り、安心して活動できるようにする。</p> <p>・話すことが苦手な児童生徒がいる場合は、内容を画用紙などに書いて提示し自己紹介するなど、教師が支援に入る。</p>                                | <p>○コミュニケーションを取ろうとしているか。</p> <p>○自分からハイタッチをしたり声を出したりしているか。</p>   |
| <p>(5分休憩)</p> <p>・トイレ、水飲み</p>  | <p>・走り回ってほかの児童生徒とぶつからないように指導する。</p>  |  |
| <p>○活動② グループ的な活動<br/>『ピンポン玉リレー』</p> <p>① 早くゴールするための作戦を考える。</p> <p>② グループで1列になり、トレットペーパーの芯を縦に2分割したもの(パイプ)を、一人2つ持ち、ゴールまでパイプを手で持ったままピンポン玉を移動させる。</p> <p>③ 2セット目安に行う。</p>            | <p>・児童生徒の実態に応じた支援・助言を行う。</p> <p>・作戦を考える時間を設け、教師も一緒に考える。(並び方など)</p> <p>・ピンポン玉が落ちてしまった場合は、教師が拾い落ちたところからスタートさせ、焦らずに活動できるようにする。</p>                                    | <p>○ゲームのルールを理解しているか。</p> <p>○ゲームのルールを守って活動しているか。</p>   |
| <p>(5分休憩)</p> <p>・トイレ、水飲み</p>  | <p>・走り回ってほかの児童生徒とぶつからないように指導する。</p>  |  |
| <p>○活動③ 運動的な遊び<br/>『ボール集めゲーム』</p> <p>① スタートの合図で各チーム1人ずつ中央にあるボールを走って取りに行く。ボールを取ったら、チームのフラフープに入れる。</p> <p>② 前の人がボールを一個フラフープの中に入れ、ハイタッチをしたら次の人が取りに行く。</p> <p>③ 時間内に多く集めたチームの勝ち。</p> | <p>・児童生徒がぶつからないように声掛けをする。</p> <p>・取りに来た人や走っている人の邪魔をしないように注意する。</p> <p>・取ってきた球をしっかりとフラフープの中に入れるようにルールを確認する。</p> <p>・ハイタッチをしてから次の人がスタートするように声掛けをし、安全に活動できるようにする。</p> | <p>○ゲームのルールを理解しているか。</p> <p>○ゲームのルールを守って活動しているか。</p> <p>○人を押ししたり邪魔したりせずに安全に活動しているか。</p> <p>○ゲーム終了後に拍手をすることができたか。</p> |

|     |  |                                  |                        |
|-----|--|----------------------------------|------------------------|
|     | ④ 中央にあるボールがなくなったら、ほかのチームがフラフープに集めたボールを取ってきてよい。     |                                  |                        |
| まとめ | ○閉会式<br>① はじめの言葉<br>② 感想発表<br>③ 担当校長挨拶<br>④ 終わりの言葉 | ○司会児童の担任が付き添い、安心して司会ができるように配慮する。 | ○教師や代表の児童の話を聞こうとしているか。 |

(3) 開催時の会場図

